

1 主 題 トラブルの解決

2 教材名

8 あなたなら どうする？



3 主題・教材について

生活を共にする中では、子どもたちの間に様々な行き違いが生じる。その際、子どもたちは、自分の思いをうまく表現できず、トラブルにまで発展させてしまうことがある。また、自分の言いたいことをうまく伝えられずに我慢し、それがストレスになってしまうことも少なくない。こうしたことを解消し、よりよい人間関係を築くためには、相手を一方的に否定せず、自分の気持ちを伝えることが大切である。

この教材を通して、子どもたちに、「自分にできる」伝え方を考えさせるとともに、グループでの話し合いから、気持ちを伝えるには多様な方法があることに気づかせたい。

（関連教科・領域：特別活動）

4 ねらい ・相手を一方的に否定せずに自分の気持ちや考えを伝える方法を考える。

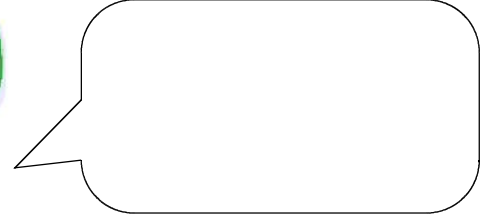
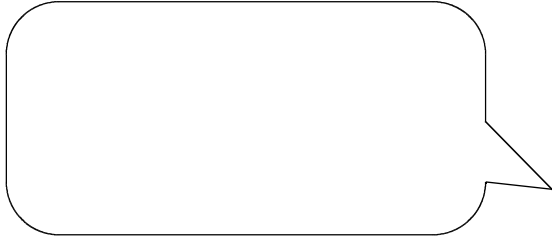
5 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	・これまでの生活をふり振り返り、自分の気持ちをうまく伝えられずに困ったことがないか思い出し、発表する。	・伝えたいのに、うまく言えなかったり、言うのを我慢してしまったりしたことがないか思い出させる。	
展開	「あなたなら どうする？」を読んでみよう。		ワークシート
	・ユキとクミの関係について考える。	・挿絵の表情にも注目させる。 ・二人は良好な関係にある友だち同士であることに気づかせたい。	
	エイコは、どうして怒っているのだろう。		
	・エイコの怒りについて考える。	・「ぶつかったのに、謝らない」ことに着目させたい。「同じ筆箱を持っている」ことについては、真似をしているということが事実かどうか分からないことにも着目させたい。	
開	ユキは、なぜ悩んでいるのだろう。		ワークシート
	・ユキは、なぜ悩んでいるのかを考える。	・「エイコの気持ちは理解できること」「ぶつかったのに謝らなかったのは、何か理由があるかもしれないこと」「筆箱を真似しているかどうかは、確かめなければ分からないこと」などを整理する。	
	自分がユキの立場なら、どうするか考えよう。		
	・自分ならどのように伝えるかを考えてワークシートに書く。 ・ユキが自分の考えをうまくエイコに伝えるためには、どのように伝えたらよいかをグループで話し合う。 ・グループでまとめた意見を発表する。	・ユキの気持ちになって、自分ならどのように気持ちを伝えるか考えさせる。 ・一人一人の考えをしっかりと聞き合うようにさせる。	
まとめ	・学習を通じて考えたこと、気づいたことなどをふり振り返り、発表する。	・様々な生活の場面で、みんなの課題として考えることを押さえる。	

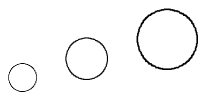
あなたなら どうする？

名前（ ）

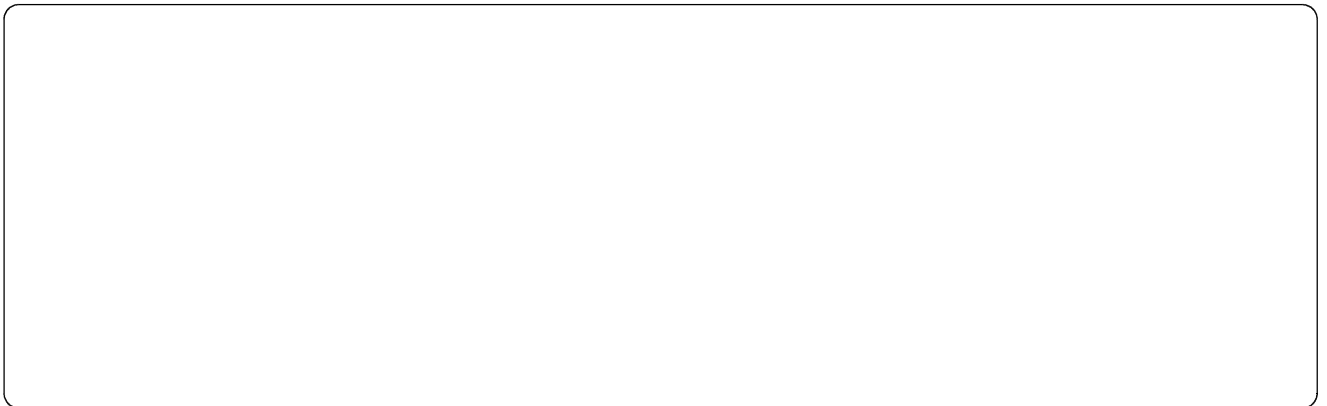
- エイコはなぜおこっているのでしょうか。



- ユキはなぜなやんでいるのでしょうか。



- このようなとき、自分がユキなら、エイコに何をどのように伝えるか、考えてみましょう。



- 学習をふり返って気づいたことや思ったことを書きましょう。

